学校番号	３０４

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	わたしたちの地理総合 改訂版（山川出版社）新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE 2026（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理学習は、単なる地名や作物の暗記ではありません。世界各地にみられる地形、気候、産業、文化について、それぞれの違いに着目し、その違いが生じる原因や背景を考察してください。その上で、我々がよりよい社会を築くためにどのような行動が求められているのかを考えてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
さまざまな地図や地理情報に関する技能を習得し、世界各地の気候、地形、経済、文化について総合的に理解する。また、諸資料から様々な情報を読み取り、まとめる技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
地理的諸問題について、分析したり、総合的に考えたり、科学的に思考することができる。また、それを表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
世界的および地域的な課題に対して関心を持って主体的に取り組み、意欲的にそれらを探究する態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地図や地理情報を適切に活用する技能を習得し、世界の自然や生活文化の多様性、防災など地理的課題への取り組みについて、世界的および地域的な視座から理解する。	世界的および地域的課題に対して、地理的見方、考え方を活用して深く考察するとともに、それを表現し、議論することで多面的に理解し、思考を深める。	世界の自然や生活文化の多様性を理解・尊重し、日本と世界の平和を希求し、世界的および地域的課題に対して民主的な社会や国家の形成者として主体的に取り組む姿勢を育てる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図とＧＩＳ	1.地球上の位置と人類の生活 2.地図の役割と種類	a.時差のしくみ、地図・図法、GISについて理解している。 b.時差のしくみ、地図・図法、GISについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.時差のしくみ、地図・図法、GISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表
	結びつきを深める世界	1.現代世界の国家と領域 2.グローバル化する世界	a.国家・領域・主権、国際関係、交通通信の発達、グローバル化及び日本の領域、領土について理解している。 b.国家・領域・主権、国際関係、交通通信の発達、グローバル化及び日本の領域、領土について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.国家・領域・主権、国際関係、交通通信の発達、グローバル化及び日本の領域、領土について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表
	生活文化の多様性と国際理解	序.生活文化の多様性 1.世界の地形と人々の生活 2.世界の気候と人々の生活	a.生活文化の多様性、世界の地形、世界の気候について理解している。 b.生活文化の多様性、世界の地形、世界の気候について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.生活文化の多様性、世界の地形、世界の気候について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表

2学期	生活文化の多様性と国際理解	3.世界の言語・宗教と人々の生活 4.歴史的背景が人々の生活に与える影響	a.世界の言語･宗教と人々の生活、歴史的背景が人々の生活が与える影響について理解している。 b.世界の言語･宗教と人々の生活、歴史的背景が人々の生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.世界の言語･宗教と人々の生活、歴史的背景が人々の生活に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表
		5.世界の産業と人々の生活	a.世界の産業と人々の生活について理解している。 b.世界の産業と人々の生活について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.世界の産業と人々の生活について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表
	地球的課題と国際協力	1.複雑に絡みあう地球的課題 2.地球環境問題 3.資源・エネルギー問題 4.人口問題 5.食料問題 6.都市・居住問題	a.地球環境問題、資源･エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市・居住問題について、理解している。 b.地球環境問題、資源･エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市・居住問題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.地球環境問題、資源･エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市・居住問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表

3学期	自然災害と防災	1.日本の自然環境 2.地震・津波と防災 3.火山災害と防災 4.気象災害と防災 5.自然災害への備え	a.日本の自然環境、地震・津波・火山災害・気象災害やそれらへの備えについて理解している。 b.日本の自然環境、地震・津波・火山災害・気象災害やそれらへの備えについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c.日本の自然環境、地震・津波・火山災害・気象災害やそれらへの備えについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表
	生活圏の調査と地域の展望	1.生活圏の調査と地域の展望	a.生活圏の調査と地域の展望について理解している。 b.生活圏の調査と地域の展望について，多面的・多角的に考察し、表現している。 c.生活圏の調査と地域の展望について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 定期考査	学習状況観察 ワークシート 学習振り返り 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度